



健康で生きがいある人生をと 和やかにプレー

“健康で生きがいのある人生を送ろう。”とお年寄りたちが仲間呼びかけ鷹巣町ゲートボール協会（武藤吉郎会長・会員120人）を発足させたのがことしの3月。審判の養成、ルールの説明会など積極的に開催した結果、8月31日に記念すべき第1回町民大会を開く運びとなりました。旧鷹巣小学校グラウンドに14チームが参加。勝負より楽しむことが第一と、弁当持参で和やかにプレー。級子Aチームが初戦を飾りました。

人口と世帯数

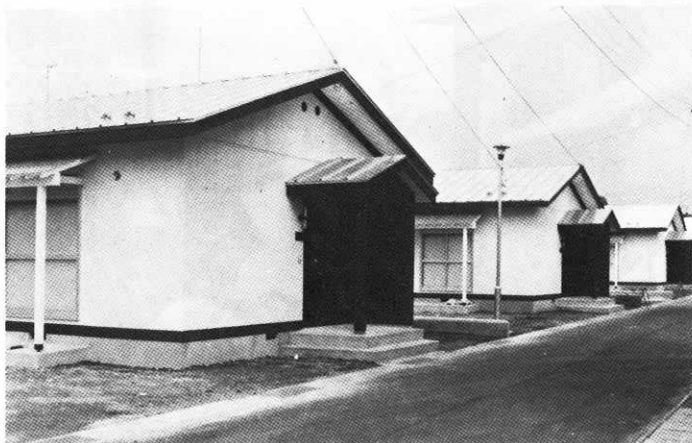
（住民基本台帳による）

8月31日現在	（前月比）
総人口 25,281人	（増減なし）
（出生 33人	転入 58人）
（死亡 19人	転出 72人）
男 12,326人	（5人減）
女 12,955人	（5人増）
世帯数 7,288世帯	（1世帯減）

新田中に町営住宅 4 戸完成

246戸の建替事業を完了

入居者は早めに申し込みを



胡桃館（新田中）団地の再開発ということから、五十六年度より三十九年計画で、町営住宅の建て替え事業を進めていましたが、このほど木造平家建四戸が完成し、事業が完了しました。

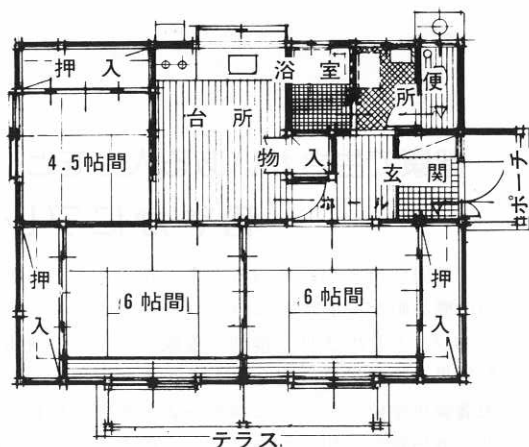
胡桃館（新田中）団地の町営住宅は、昭和三十三年に木造平家二十戸、簡易耐火建十二戸を建設しましたが、その後、住宅の老朽化と密集を解消するため、五十六年から三十九年計画で全戸の建て替えを進めていたものです。最終年度のことは、木造平

家建四戸がこのほど完成。一戸の面積は六十二・一平方メートル（ほかに物置三・九一平方メートル）で、居間は六畳二部屋に、四畳半が一部屋となっており各部屋に押入れがついています。このほか、九・九三平方メートルの台所と、浴室（浴槽、釜は別）洗面所、便所となっており、居間は南側に面し採光がよく、省エネにも一役かきそうです。

工事は四戸分の本体工事は二百七十九万円、衛生設備工事は百五十万円、電気設備工事百五十万円、側溝工事二百五十万円、物置新設工事五十九万円。このほか基礎解体および整地工事二十三万円、側溝舗装工事二十九万二千円で、総事業費は二千七百二十万二千円となっています。

財源内訳は、補助金が千六百五十七万円、起債七百万円、町費三百六十三万二千円です。町では、町営住宅の

木造屋建平面図



新築整備をこれで全部完了しましたが、南鷹巣団地は二百十八戸、胡桃館団地は二十八戸で、合せて二百四十六戸が建て替わったことになり、地域の再開発と住宅不足の解消に役立つこととなります。

入居者を募集

胡桃館団地の町営住宅の完成にともない入居者を募集しています。

入居募集戸数は四戸です。入居を希望される方は、▽町に居住もしくは勤務している方

▽同居または同居しようとする

親族のある方（婚約者を含む）
▽同居親族の一年間の所得金額から扶養親族一人につき二十九万円を差し引いて十二で割った額が八万七千円以下であること。

▽家賃は、月額二万七千円
▽申し込みは、九月二〇日まで

役場建設課計画係へ

▽入居者の抽選は九月二二日午後一時から、中央公民館三階小会議室で。

なお、これまでに町営住宅入居申込書を提出し、また入居許可にならない方で、今回の住宅に入居を希望される方は、あらためて申込書を提出してください。

住みよい環境保全のため

生活污水と近隣騒音を規制

町独自で指導要領を施行

河川、農業用水の汚染や、近隣騒音の苦情が年々ふえつつありますが、町では、住み良い生活環境の保全を図るため「近隣防止指導指針要領」と「生活雑排水処理に関する指導要領」を策定しました。

いずれも八月三〇日行われた町公害対策審議委員会と審議し、諮問とおりの答申を受けて、九月一日から施行されることになりました。

生活排水は沈殿槽で処理

町では、川魚の住むきれいな河川にしようと、昭和五二年に生活浄化槽指導要綱を策定し、浄化槽の維持管理を強化した結果、側溝の水質検査で、少しずつ成果をあげてきています。

しかし家庭から排出される雑排水の汚染で、側溝に泥が積ったり悪臭、カ、ハエの発生源になるなど、環境が損なわれつつありますし、稲の生育にも重大な影響を与えることにもなります。

このため、今回施行の指導要領で、厨房などから流れ出る排水を沈殿槽（ためマス）で処理

液分離できる▽流入管、流出管、仕切壁は泥水のかくはんによる汚泥の浮上、流出を防止できる；などとなっており、自家処理、共同処理のいずれでもよいことになっております。

隣に迷惑な騒音は慎もう

カラオケ騒音、ペット騒音などが事件に結びついた例を、新聞で見ることがありますが、近隣の対人関係を良くし、快適な生活環境をつくるため、一人ひとりの温かい心づかいが必要で

す。

「近隣騒音」は、住民の日常生活などに伴って発生する「生活騒音」（カラオケ、ステレオ、ピアノ、ギター、ドラム、冷暖房機器、工場施設および作業、自動車の空吹かし、ペットの鳴き声、歌声など）と、深夜営業を行う飲食店などの音響機器の使用にともなう発生する「深夜営業騒音」（カラオケ・ステレオ、楽器、有線放送、拡声装

置など）に大別されます。

◆指導基準▽深夜に良好な居住環境を保全することが望ましい適用時間は、おおむね午後一〇時から翌日の午前六時までとし、基準は▽住居系地域は四五ホン以下▽その他の地域（近隣商業、準商業、工業地域）は五五ホン以下に規制されます。

◆音響機器の使用自粛▽住居系地域で音響機器の使用を自粛すべき時間は、おおむね午後一時から翌日午前六時まで。ただし音が営業施設の外部に漏れない場合はこの限りでない。

◆防止指導▽指導基準を越えた場合、または周辺の居住の環境が損なわれていると認めるときは、営業者に対し深夜営業騒音の低減について必要な指導を行うものとする。

▽第一段階：現地調査して状況に応じて口頭で営業者に注意。

▽第二段階：前段階で改善されないときは、関係機関の協力を得て騒音測定を行い、指導基準を超え、または周辺の居住環境が損なわれているときは、営業者に対して音響機器の使用方法的改善、店舗の防音対策など必要な指導を行う。

▽第三段階：第二段階の指導にもかかわらず改善されていないと認めるときは、営業者に対し勧告書を交付する。

となっており、他人に迷惑のかかる騒音はつつしみますよう。

ゲートボール大会が

NHK「630あきた」で放送!!

8月31日に旧鷹巣小学校で行われた「第1回ゲートボール大会」が、9月19日(月)午後6時30分からのNHK「630あきた」で放送されます。

クリーンふるさとデーに参加を

＝9月18日(日)早朝に全町で実施＝

地域や子供会、青年会、婦人会、老人クラブごとに参加して、身近な道路や広場、河川をきれいにしましょう。

「環境衛生週間」9月21日～9月27日

長寿をお祝いします



ことしの敬老者は2,012人

最年長者は96歳の照内忠吉さん



九月一五日は、長年にわたり地域社会に貢献したお年寄りを敬い、長寿を祝う「老人の日」です。

町では、この日を中心に七十歳以上の方を招いて、各地区ごとに敬老式を開き長寿を祝っています。

当町の最高長寿者は、向黒沢の照内忠吉さんで九十六歳。女性の長寿ナンバーワンは花園町・左近士キヨさんで九十五歳です。また七十歳以上の敬老者は、男八百三十三人（昨年より六十人増）、女は千七百七十九人（同九十八人増）、計二千十二人（同百五十八人増）となっています。

また七十歳以上の人口は町全人口の七・九七%です。

年齢別では、七十歳から七十九歳までが千五百四十九人（昨年より百六人増）、八十歳から八十九歳まで四百三十二人（同四十三人増）、九十歳以上が三十一人（同九人増）となっています。

また地区別の七十歳以上の方は、▽七座▽百八人（男四十五人、女六十三人）▽坊沢▽百七十六人（男六十四人、女百一十二人）▽綴子▽四百三十三人（男百七十二人、女二百三十一人）▽鷹巣▽六百四十人（男二百五十五人、女三百八十五人）▽

栄▽百三十八人（男五十八人、女八十人）▽沢口▽二百三十二人（男百十三人、女百十九人）▽七日市▽二百二十八人（男九十七人、女百三十一人）▽青山▽八十七人（男二十九人、女五十八人）です。

敬老式では、七十五歳以上にバスタオル、八十歳以上には祝金三千円、八十八歳には鳩杖と吸碗などが町から贈られ、県からは七十七歳に祝金五千円、八十八歳に祝金一万円と記念品が贈られ、それぞれ長寿をお祝いし、式では婦人会の手踊りなどで慰労していました。

地域社会に役立つ老人になろう

七日市・佐藤 徳治郎（74）



私たちは、常日頃健康でありたいと願うとともに、地域社会に役立つ老人になろうと考へ行動しています。

私たちの若い頃の老人は、どちらかというと暗い影があり、外では笑顔を聞くことがほとんどなかった。一家の働き手が戸主であって、老後に淋しさが漂っていました。今では、社会全体で老人をいたわる風潮となり、家族も経済的なゆとりから、老人との接し方も変わって、私たちの仲間も明るい毎日を送ることができ日々感謝しています。ところが反面、毎日為すこともなくテレビの前で一日を過ごすことも少なくないようになっています。

幸い、七日市地区では、健康相談、神社清掃、花壇づく

りを計画的に実施。老人クラブ総出でシメ飾りを作製。八月には沼地でクゴ、シゲを刈り取り、蔭干しをして、一〇月から本格的な作業を行い、暮れに二千個を町内の老人クラブの協力を得て販売するという具合で、作業しながらの話し声、昼食時の賑やかな笑い声に、作る喜びを感じています。

仲間の交流を深めるため三年前から研修会を開催しておりますし、また健康な老人になろうということからゲートボールの用具を購入しました。七日市基幹集落センターの空地を利用して練習。初めはルールを覚えるのに大変でした。またボールが思うように進んではくれずむずかしいものでした。

しかし、練習のかいあって町のゲートボール大会にも出場することができました。吉野学園の園生との交流会も計画的に行うようになりました。

勝負にこだわることなく一人ひとりの健康づくりとして一生懸命練習しております。

①照吉 忠吉さん



“まだ暑いので散歩はたまに”と、健壯な忠吉さんも、ことしの暑さには閉口。それでも新聞とテレビはかかさないうで、孫の隆一さん(43)と世間話しをするのが楽しみだそうです。

まだまだ
たっしやです

①左近士キヨさん



キヨさんは小繋の出身で、京都出身の夫と34年前に現在地に定住。現在は末の息子の寛さん(50)と二人ぐらし。朝7時に起床し朝食は2杯も食べるという。昼と夕はごはんのほか、さかずきで1～3杯酒を飲むのが健康法。

③畠山 長一郎さん



②米沢 信喜さん



⑤藤田 松三郎さん



④松尾 利一郎さん



②和田 タツさん



④沢田 ミサさん



③近藤 トヨさん



⑥長谷川 アサさん



昭和58年男女別長寿ベスト20

(9月1日現在)

氏 名	生 年 月 日	年 齢	住 所	順 位	氏 名	生 年 月 日	年 齢	住 所
照 内 忠 吉	明治20. 1. 10	96	向 黒 沢	1	左近士 キ ヨ	明治21. 1. 3	95	花 園 町
米 沢 信 喜	23. 10. 15	92	糠 沢	2	和 田 タ ツ	21. 10. 25	94	青 山 荘
畠 山 長一郎	24. 4. 21	92	与 助 岱	3	近 藤 ト ヨ	21. 12. 1	94	中 屋 敷
松 尾 利一郎	24. 11. 5	91	太 田	4	沢 田 ミ サ	22. 9. 25	93	前 山
花 田 松三郎	25. 8. 20	91	脇 神	5	長谷川 ア サ	22. 12. 12	93	青 山 荘
谷地田 一 祐	25. 11. 12	90	吉 野	6	堀 部 セ ツ	23. 1. 7	93	葛 黒
桜 庭 嘉 吉	26. 2. 1	90	蟹 沢	7	相 馬 ノ エ	23. 10. 23	92	上 舟 木
折 原 喜一郎	26. 2. 20	90	元 町	8	近 藤 サ タ	23. 11. 1	92	青 山 荘
神 成 利三郎	26. 9. 7	90	内 幸 町	9	乳 井 キ ノ	24. 4. 10	92	青 山 荘
渡 辺 勝 蔵	26. 11. 22	89	昭 和	10	花 田 ソ 子	24. 6. 1	92	旭 町
簾 内 甚太郎	26. 12. 1	89	今 泉	11	近 藤 サ ト	25. 1. 1	91	青 山 荘
桜 庭 嘉 市	26. 12. 15	89	舟 見 町	12	中 島 リ エ	25. 3. 3	91	小 ケ 田
河 田 長 吉	27. 3. 5	89	元 町	13	石 田 マツノ	25. 5. 17	91	新 舟 見 町
津 谷 米三郎	27. 4. 2	89	青 山 荘	14	高 橋 チ ヨ	25. 6. 26	91	綴 子 上 町
村 上 与茂治	27. 10. 7	88	掛 泥	15	成 田 ハ ツ	25. 7. 23	91	宮 前 町
戸 嶋 仁 吉	28. 1. 10	88	新 屋 敷 町	16	長 崎 ハ ル	25. 7. 25	91	前 山
会 田 欽太郎	28. 1. 20	88	前 山	17	高 橋 ミ エ	25. 10. 2	90	高 野 尻 団 地
岩 本 祐 蔵	28. 6. 13	88	岩 脇	18	中 島 ミ チ	25. 10. 28	90	小 ケ 田
田 中 小一郎	28. 11. 29	87	青 山 荘	19	成 田 ヲキノ	25. 12. 12	90	青 山 荘
中 島 吉五郎	29. 1. 14	87	東 横 町	20	秋 林 ム メ	26. 4. 10	90	青 山 荘

全県青年体育文化祭…田沢湖町

町連青が総合で準優勝

青年の結果を組織の発展と住みよい郷土づくりに役立てよう…というねらいから、八月二六日から二八日まで、田沢湖町、角館町で「三十七回県青年体育文化祭」が開催され、鷹巣町連合青年会（出川喜英会長）が総合で準優勝を飾りました。

同祭は、昨年当町で開催され全県の仲間から大会の運営で好評を博し、競技では完全優勝をはたしましたが、ことしも連勝めざして百四十九人の選手を派遣。各種目で健闘しましたが、惜しくも地元田沢湖町に破れました。

体育の部では、陸上競技が各種目で上位を独占して男女とも

総合優勝したほか、男子バスケットボール、相撲が準優勝、バドミントン、ソフトボールが三位でした。

文化の部も山内真紀子さんの手芸、今泉駒踊りが優秀賞で四位となり、総合の部で準優勝となったものです。

なお、陸上競技で優勝した佐藤美則くん、田口淑恵さん、沢田真由美さんは、一月上旬に東京・国立競技場で行われる全国大会に出場することになりました。

主な成績は次のとおりです。

〔体育の部〕

◇陸上競技

〔男子〕▽百メートル③三沢文明

④近藤寿広▽二百メートル③村上幸義▽八百メートル①宮腰正樹

②工藤敏明▽千五百メートル②高橋富美雄▽五千メートル①中島忍

③堀内正弘▽一万メートル①佐藤美則▽三種競技①高橋喜久雄▽砲丸投④藤島茂樹▽走幅跳⑥佐藤伸▽走高跳①藤島茂樹▽スエーデンリレー①一位（近藤寿広、村上幸義、工藤敏明、宮腰正樹）四連勝▽八百メートル①一位（村上幸義、三沢文明、近藤寿広、工藤

敏明）五連勝

◇男子総合①優勝

〔女子〕▽百メートル①田口淑恵▽二百メートル②田中香代子▽砲丸投①沢田真由美▽走幅跳④畠山政子▽四百メートル①二位（工藤美雪、沢田真美、田中香代子、田口淑恵）

◇女子総合①優勝

◇男女総合①優勝

◇相撲

▽団体①準優勝（大川正直、出川信久、横山和樹、桜庭唯徳、佐藤仁志）▽個人戦①中量級横山和樹 中量級 佐藤仁志

◇男子バスケットボール①準優勝（松尾幸也、杉沢政、長崎篤市、明石一明、松岡英敏、宮野重秋、神成義人、成田久美、村上祐悦、松尾陽悦、浪岡秀紀）

◇バドミントン③三位（金沢聡志、成田肇、成田良子、成田美雪、亀山美紀子）

◇ソフトボール③三位（藤原多美子、日下部まり子、成田昭子、田村美保子、柳谷横子、長崎久美子、長崎むつ子、久留島厚子、三沢裕子）

〔文化の部〕

◇手芸（ルームプレート、ベビースイーズ）①優秀賞・山内真紀子

◇郷土芸能①優秀賞・今泉駒踊り（簾内文雄、武田幹夫、成田敏博、成田千賀志、武田勇悦、松井忠満、仲谷護、中島英樹、武田響一、武田耕治、成田博文、成田義文、成田和明）

■16日（火）竜森地区の部落対抗野球大会は、お盆の一六日と定め十数年連綿として続けられている。競技力の向上は勿論、地区の親睦に大きな役割を果たしている。

■17日（水）町民盆踊り大会は期間中（三日間）好天に恵まれ参加者も多かったが、いまま一つ優雅さを望む声あり。

■18日（木）青山荘の盆踊りが行われた。地域の婦人会や青年会、ボランティアも参加。入所者は仮装などで輪をつくり楽しい一時を過ごしていた。



町長日記

出川禮一

8月16日～31日

■20日（土）鷹巣小学校竣工落成式。創立百十年目に新天地でたくましい教育尊厳の歴史が築かれることを望む。

■21日（日）第21回町民体育祭は好天に恵まれた大会、小、中学校等は対外的な大会への応援疲れか、或はマンネリ化したのが参加人員いま一つ盛り上がり一考を要する。

■25日（木）地域交通対策協議会が秋田市で開かれる。鷹角線第三セクターについて関係町村長が知事に受け入れかたを要請す。

■28日（日）県民スポーツ大会

が男鹿市の陸上競技場で開かれた。選手の大半は田沢湖町の全県青年体育文化祭に出場したが、それでも市町村対抗男子四百メートルは5連勝10度目の優勝。

■30日（火）森吉町外四カ町村病院組合管理者会及び議会開かれる。新病院になって借入金利償却費、光熱費等経費が激増し経営容易ならざるものあり、地域センター医療機関として充実した役割を果たす為にも早急にして強力な経営健全化の対応が必至。

■31日（水）数年来、俄かに活況を呈しているゲートボールの第一回大会が旧鷹巣小グラウンドで開かれる。百数十人が参加。老人パワーここにありの輪を大きく広めて貰いたい。

午前一〇時半から鹿角北秋田身障福祉大会が中央公民館で行われる。世の中には五体満足な若人でも何んら社会に貢献していないと思われる人あり。「体の不自由を乗り越え、それぞれに応じた職務の皆さんに心から敬意を表したい。頑張ってください」とあいさつを述べた。

障害年金

こんなときは

障害年金

国民年金制度は、今年で二十四年を迎えました。年々受給者が増える中で、制度の詳細に関心が高まっていることから、今回は、障害年金のあらましについて紹介します。

障害年金とは

障害年金とは、本来国民年金に加入している間に病気やケガをして、国民年金法で定める程度の障害者となったときに支給される年金のことです。また二十歳前から身体や精神などに障害があり、障害者となっているときは、二十歳に達したときから障害福祉年金が支給されることになっております。

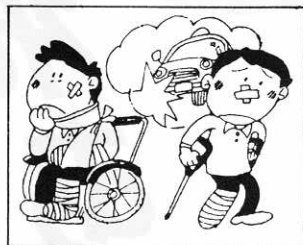
障害の状態は

障害年金の対象となる状態とは、身体や精神などが永続的、または長期的に回復しない状態をいい、一時的な障害は対象になりません。

障害の程度は

障害年金の受けられる程度は、国民年金法（別表）に定められておりますが、一般的な目安として、おおむね日常生活での安

静度や不便さによって、次のように区分されます。



▼一級の程度——日常生活の用を自分ですることができない程度の障害で、他人の介助がなければ生活できない程度

▼二級の程度——常時他人の介助を受けるほどではないが、日常生活に著しい制限を受ける程度

請求できる者は

障害年金（障害福祉年金を除く）を受けるための前提条件は、次の要件が必要となります。

- (イ) 病気やケガの初診日（医師の診断）に国民年金に加入している、六十五歳前であること。
- (ロ) 一定期間の納付要件（通算年金含む）を満たしていること。
- (ハ) 外部障害などで症状が固定しているか、または、内部障害などのため初診から一年六カ月を経過して、それ以上の治療の効果が期待できない状態で、法（一・二級）に該当する程度の障害であること。

※ 特別児童扶養手当の受給権者は、二十歳後引き続き障害福祉年金受給者となります。

本 当 に 掛 けて 良 かった



吉 ヶ 沢 佐 藤 勝 衛 門 (60)

私は、昭和五十五年十月、農機具の手入れ中に、ちょっとした不注意からき腕の右手を切断してしまいました。その当時は、将来の生活のこ

とを考えると、とても不安な毎日でした。

その頃、年金係から障害年金のお話しがあり、幸い国民年金に加入し、保険料もきちんとしていたため、障害年金に該当し受給することになりました。

現在は、どうにか不自由な体で、田の草刈りや軽い山仕事などに頑張っておりますが、もしあの時年金に加入していなかったら……と思うたび、年金を掛けていて本当に良かったと感じているところです。

町職員資格試験

町職員採用資格試験（初級職員）を下記により行います。
告示は9月19日の予定です。

初 級 職 員

- ◆採用予定人員 一般行政事務職員 若干名
- ◆受験資格 昭和33年4月2日から昭和41年4月1日までに生まれた者（但し、大卒者を除く）
- ◆試験日（一次） 11月6日(日)二次試験は一次試験合格者について通知します。
- ◆試験場 秋田経済法科大学（秋田市下北手桜字守沢46-1）
- ◆申込受付 9月19日(月)から10月6日(木)まで、「勤務時間内」に役場総務課庶務係（2階）に申し込みください。

住 所 要 件

- (1) 鷹巣町に住所（住民登録）を有している者。
 - (2) 町外に就職または就学のため、鷹巣町から転出した者で、世帯主（両親等）が鷹巣町に住所（住民登録）を有している者。
- ※受験申込用紙及び詳しくは役場総務課庶務係までお問い合わせください。（電 2-1111）

働く人のため

夜間の“町長面会日”を開催

町行政の公聴活動の一環として、町長が在庁している時は、随時“町長面会日”を開催していますが、このたび、働く人のために下記のとおり、夜間の“町長面会日”を実施することになりました。

たくさんの方が、お越しくさるようお待ちしております。

- ◆日 時 9月26日(月)午後6.00～8.30
- ◆場 所 役場二階町長室
- ◆申込み 面会を希望される方は、当日の正午まで、氏名、用件を役場総務課広報係（☎2-1111内線244）へ電話でも結構ですので申込んでください。申込みのない場合は中止となります。

♡力のこもるこの一投



21回町民体育祭 ふれあいといと



◎優勝の記念に二人ならんで



◎堂々の入場行進

体力づくりと地域の融和を深めようと、開催された町民体育祭はことしで二十一回目を迎え、八月二一日午前九時三〇分から鷹巣競技場で行われました。

当日は、朝から小雨が降りつけ天候が心配されましたが、開会式間際には、雨があがり時折り薄日にもれる大会日和となりました。

体育祭には、選手、役員、応援団など二千余人余りが繰り出し、各種目で熱戦が展開されましたが、総合では各部門にムラなく得点を重ねた、鷹巣地区が昨年に続いて二連勝を飾りました。

競技は、短・中距離走、リレーなどのトラック種目に、砲丸、走幅跳のフィールド種目や、大きなタイヤを転す「安全運転」、

ラクビーボールをける「ドリブルリレー」など、選手は汗だくで珍走。観衆の笑いを誘って地域のふれあいを、体力づくりの楽しい町民体育祭が展開されました。

各部門ごとの得点と成績は次のとおりです。

〔少年の部〕①鷹巣五六点 ②綴子四六六 ③坊沢四四四 ④栄 ⑤沢口 ⑥七日市

〔青年の部〕①鷹巣九一点 ②綴子八四四 ③沢口八二二 ④七日市 ⑤栄 ⑥坊沢 ⑦七座

〔婦人の部〕①沢口一〇五二点 ②鷹巣九九九 ③七日市九一点 ④綴子 ⑤坊沢 ⑥栄 ⑦七座

〔壮年の部〕①沢口一五七二点 ②鷹巣、綴子一五二二点 ④坊沢 ⑤七日市 ⑥栄 ⑦七座

〔高年の部〕①沢口五一点 ②坊沢四四四 ③綴子四三三 ④栄 ⑤七座 ⑥鷹巣 ⑦七日市

〔総合の部〕①鷹巣四一八二点 ②沢口四一一点 ③綴子四〇七二点 ④坊沢三〇八二点 ⑤七日市二三六二点 ⑥栄二〇四二点 ⑦七座一〇一点

▽通年リレー①鷹巣 ②沢口 ③綴子 ④七日市 ⑤坊沢 ⑥栄

▽綱引き①沢口 ②七日市 ③栄、坊沢

▽応援賞①栄 ②鷹巣 ③坊沢

▽参加賞①七座 ②沢口 ③綴子

▽マナー賞⑦七日市

◎婦人総出で民謡とフォークダンス



栄光賞

五七年度の各種スポーツ大会で活躍した選手や団体に栄光賞が授与されました。

〔個人〕▽村上幸義―県青年体育文化祭二百位優勝 ▽工藤敏明―県民スポーツ大会四百位優勝 ▽三沢勝則―県青年体育文化祭八百位優勝 ▽宮腰正樹―県青年体育文化祭千五百位優勝 ▽中島忍―全県郡市対抗陸上大

会五千、千五百位優勝 ▽出川喜英―県民スポーツ大会八百位優勝 ▽出川信久―県青年体育文化祭相撲(重量級)優勝 ▽佐々木勇美子―県体・全県庭球選挙権大会優勝 ▽山口章―全県庭球選手権大会優勝 ▽遠藤昭夫―県体・全県バドミントン選手権大会優勝 ▽篠内文雄―県体スキー三部十五位優勝 ▽戸島淳子―団体スキー二部五位優勝

〔団体〕▽鷹巣陸協男子チーム―県民スポーツ大会四百位リレ優勝 ▽鷹巣陸協女子チーム―県民スポーツ大会・県郡市対抗陸上大会四百位リレ優勝 ▽鷹巣バレーボール協会クラブチーム―全日本バレーボールクラブカップ県選手権大会優勝 ▽鷹巣バレーボール協会壮年チーム―県民スポーツ大会優勝 ▽町連合青年会男子陸上―県青年体育文化祭八百位・スエーデンリレ優勝 ▽町連合青年会柔道―県青年体育文化祭優勝 ▽剣道協会―県民スポーツ大会優勝

老人の玉入れ競走 みんなガンパッテマス



熱の入った応援ぶり

体力づくり
鷹巣地区が総合二連勝

ゴールめざして力走



優勝旗が再び鷹巣地区の手に
スタンドから、仲間を盛んに応援



夏休みに 郷土学習

東小学校ふるさと教室



郷土を見つめ、郷土を愛する心を育てることを県教育委員会ではすすめています。東小学校では、公民館の補助事業である「在学青少年ふるさと教室」を夏休み中に二回開き、学区の歴史や風土を調べました。

十班編成で

訪問、調査

調査は五、六年生七八人を二〇班に分け、お話を聞いたり情景をスケッチしたりしています。一班「人物」―村の発展につくした人をしらべる。

二班「郷土芸能」―太田番楽のはじまりと内容について

三班「米代川と栄橋」―いつ、どのようにしてかけられたか。

四班と六班「歴史」―太田の歴史、摩当の歴史、沢部の歴史をしらべる。

五班「民話」―昔から伝わっているお話、遊び、歌など

七班「遺跡」―石器、土器など出土品と「摩当館」と

八班「生産活動」―栄農業協同組合、酪農団地、養豚団地について

九班「石碑」―太田、摩当、高野尻、大沢、岩坂の石碑

一〇班「神社」―太田神社、摩当神社、掛泥神社

はりきる古老

だが言葉が難しく

学区の古老（識者）に、それぞれ訪問予定を連絡をすると、

みなよろこんで迎えてくれました。自分が経験し、知っている郷土のことを伝えるよろこびを感じているようでした。

ただ、昔のことを話すので、おとなもわからないような難しいことば（例・開田のときの「換地」など）が出てくるので聞く方ではチンプンカンプンの面もあり、後で先生がやさしい言葉で解説してやっていました。

太田番楽に感動

八月一〇日松尾和一さん宅を訪れた第二班の子供たちが「太田番楽の特徴はどんなことですか」と質問すると

「神社の前に舞台をつくるわけだが、左側に四間の長さの花道が必要であり、番楽はカブキと神楽をミックスしたもので、よその番楽は三拍子のリズムですが、太田番楽は五拍子とおそいですよ」と説明していました。ここで番楽のお面を見せてもらおうと「お祭りの日はぜひ番楽をしっかりと見たい」と、その感動を語っていました。

授業に発展

学校の全体計画によると、この調査は、作文や図表としてまとめられ、九月には一年から六年生までの特別活動の授業展開に生かされることになっています。そして「郷土を見直し、住みよい郷土をつくる意欲や態度を養う」とあります。

緑ヶ丘に

婦人消防団が誕生

鷹巣町消防団第三分団緑ヶ丘班に婦人部が誕生しました。緑ヶ丘は役場から約六杆、県道木戸石線にある大向、大野尻二つの集落で六十世帯あります。昔は、米代川と小猿部川に交通をはばまれ、陸の孤島のような所でした。それだけに火事を起さぬよういろいろ心を用いてきた所です。この村では昭和四三年十一月の火事で消防車が駆けつけにくれたが、まに合わず三世帯焼け出されたこと、数年前

この度、消防班の人々の依頼により消防班婦人部が結成されました。部員は十名、揃いの絆纏を着て、男



の団員の指導により、機械の運び方、始動の仕方、ホースの運び方などの訓練を受け、去る七月三十一日の鷹巣町消防大会にも出場しました。緑ヶ丘消防班長成田小左エ門さんは、「男の団員は日頃外に出ていざというとき、本当に助かります」と語っていました。

青少年健全育成をめざして

親子でキャンプ

鷹巣地区の小中高生をもつ親と教師の会（P・T・A地域活動補助事業）が発足しました。

この会は、鷹巣地区を中心に、小学生、中学生、高校生と年齢差を越えた団体活動を通して、「助け合う心」「がまんする心」などを培い、青少年の健全育成をめざすもので、公民館活動の大きな事業の一つです。

さらに、年齢の違う子供を持つ親同志が、共通理解を深め、垂直思考の中で、わが子の位置づけを考えようというもので、関係各校の教師の協力を得なが

ら、この六月にスタートしました。

このたび、最初の行事として、大館少年自然の家で実施された「親子キャンプ」には、子供、親、教師など四八人が参加し、宿泊を通して、楽しいふれ合いの場がもたれました。とかく、同じ年齢の子供同志でしか、遊べなくなった現在の子供社会の中で、年齢の違う子供たちが、

上が下を面倒みて、下が上に敬意を表する「たてわりの子供社会」の良さが、この行事を通して十分うかがわれました。

この会では、今後次のような行事を企画し、青少年健全育成の方向づけをさぐるうとはりきっています。

▽九月〇親子運動会

▽十月〇PTA校外生活指導部長会議

▽十一月〇子供、親、教師の三者合同座談会

▽十二月〇三月にかけては、一年の行事を通しての評価と、今後の方向を見つけ出す研修会を計画しています。

みんなで育てる

善意の文庫

一生の中で、読書する時間は少ないものです。まして、すばらしい本との出会いは、ほんとうに限られたものであり、偶然性もあります。でも、自分の人生を左右する程の教訓や、感激を与えてくれる本との出会いは忘れないものです。そんなすばらしい本を自分だけのものにしないで、みんなに読んでいただきたい……との願いを込めて設立されたのが「善意文庫」です。

満一年を迎えた善意文庫は、ほんとうにみなさんの「善意」で、

二百六八冊にもなりました。

いろんな思いが込められた善意の文庫は、現在中央公民館ロビーにあり、利用者も序々に増加しています。貸し出し簿に、自分で記入し、自由に借りられるのも好評のようです。暑い夏もすぎ、日一日と延びる夜に、あなたも一冊「善意の文庫」を読んでみませんか。

また、この本はぜひ、みんなに読んでもらいたい、と寄贈希望者は、中央公民館奨励室（☎二一〇一三〇）へ連絡ください。

郷土史年表

(82)

西暦	昭和	時	代	五	事
西暦	昭和	時	代	五	事
一九五七	昭和三二	一九五八	昭和三三		
〇七日市、明利又線葛黒までバス開通					
〇国保直衛衛七日市診療所竣工					
〇上舟木部落集会所落成					
〇鷹巣小学校で体操場のステージ増築					
〇ソ連人口衛星の打ち上げに成功					
〇二月一日 坊沢小学校でパン食、脱脂牛乳給食を始める					
〇四月、鷹巣小学校児童数一五九五名となる					
〇学校保健法公布					
〇「小中学校の教育課程」改正					
教育課程は各教科、特別教育活動					
学校行事、道徳の四領域で編成されることになり「道徳」の時間が特設された。					
〇四月二日 勤評反対県民集会（秋田市で八六〇〇人参加）					
〇五月三日 坊沢で支那事変、大東亜戦争戦死者慰霊碑を建てる。					
〇五月一日 米代川改修工事にともない栄橋を増架し、全長三八三米完成。					
〇五月二二日 第二八回衆議院議員選挙					
鈴木一、石田博英、柳谷清三郎、石山権作、根本竜太郎、笹山茂太郎、栗林三郎、飯塚定輔 当選					
〇六月二二日 参議院議員 秋田県選出議員補欠選挙、松野孝一 当選					
〇八月二十日 八郎潟干拓起工式					
〇九月十日 統合鷹巣中学校創立・鷹巣・坊沢・沢口・七座・綴子・栄の各中学校が統合					



郷土の歴史を探究しよう

学区内の藤株遺跡から縄文前期(5,000年前)の住居跡と、後期(3,000年前)の土器が発掘されたことから南中学校(沢田八郎校長)では、「郷土の歴史をわたしたちの手で探究しよう」と、ことしも縄文土器の野焼き作業を8月27日に行いました。土器は1カ月前に製作したもので、自然乾燥したもの、グラウンドの一角に並べ5時間も薪を燃やして完成させていました。

全県でテニスの盛んな鷹巣と八郎潟町が交歓大会を開催してことしで15回目。

9月4日午前10時から鷹巣町営テニスコートで行われました。当日は早朝の雨で心配したが日中は晴天が広がって絶好の大会日和。試合は中学生、ママさん、壮年、一般と各年代ごとに競うもので、熱戦が展開されましたが、トータルで7勝12敗と敗退。通算で6勝9敗と負け越してしまいました。

テニスで友情を深め合う



優良材の育林で熱心に勉強

森林資源の涵養と大気浄化、治山治水に役立てようと、8月23日中央公民館で2回目の林業シンポジウムを開催しました。会議に先だって児童公園では、木材の伐採による振動障害を防ぐためリモコンチェーンソーによる実演やチェーンソーの目立て、優良材を育林するための枝打ち作業の講習会が行われ、集まった林業家は熱心に勉強していました。



建設省東北地方建設局では、道路愛護月間にちなんで、日頃国道の環境美化に協力している今泉・新道子

供会(会長・簾内久くん)に局長表彰の賞状と記念品を贈って労をねぎらいました。同子供会は、毎年国道沿1,200mにサルビア、マリーゴールド、コスモスを植えてドライバーの心を和ませると同時に、空缶を拾い集めるなど地域の人たちからも感謝されています。

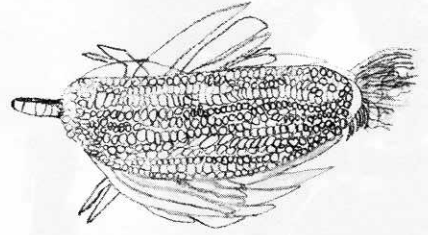
新道子供会が国道美化で表彰



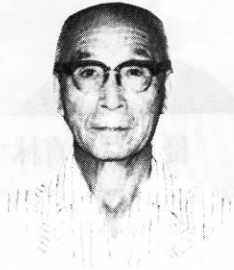
の広場



綴子保育園
さとうたけみくん(5歳)



六月一日から広報たかのすの「みんなの広場」が増ページされ、なかなかぎやかになった。中でも「対談、親の意見、子供の意見」はまん中に載せられているせいかよく目にとまるようである。考えさせられたのは、八月一日付けと九月一日付けの連続テーマ「小遣いの額と使い



これまで「小遣いの額と使い方」をテーマに、二回それぞれの方から意見を述べてもらいましたが、みなさんの意見や考えがいかにされるようにということから、元教育長の渡辺勝蔵さん(南田中)に考察していただきました。

方」であるが、小遣いの額は主として親の側、使いの方の方は子供側の意見ということになるが、まず親の意見としては、父親の方は松岡さんが、母親の方は千葉さんが述べておられたが、大要は、
「小遣いは子供が必要な時、必要な額を与えることではなく、子供方と話し合いをして、定時に定額を与えるようにすればよい。そのことによつて子供方は楽しみながら、計画的に小遣いを使う習慣を養うことができる。」
と述べている。まことに妥当なご意見であると思った。また子



ツルウメモドキ

ニシキギ科

山地や原野に生える落葉藤本
種皮は黄赤色で開裂して黄紅色の種子をあらわす。

名前はウメモドキに類似するので言う。

生花の材料によく使われる。

(南小学校 畠山 益穂)

わたしの自慢こ

献血三六回：自分自身の健康のあかし

東横町・田村 邦三(28)



私は、高校一年の時から献血を始めて、もう十年を経過しました。その間三十六回も献血することができ、このほど日本赤十字社から献血功労賞の表彰を受け光栄に思っています。

私が、献血を始めた動機は、交通事故や大手術で血液の呼びかけを、消防署の望楼のスピーカーから流されており、少しでも人のために役だちたいと思ったからです。

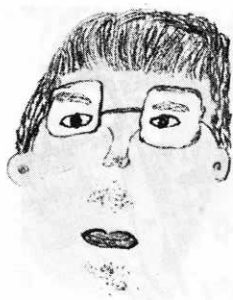
一回目の献血のときは、自分の血が他人の体内に入り、

私は、これまでに輸血をしたことがないので、本当のことがたみは理解できませんが、この先、どんなことに遭遇するかわかりませんので、他人を自分に置きかえて、これからも献血しようと思っています。

また、そのことが、自分自身の健康の証しだとも考えているので健康管理にも十分な気くばりしなければなりません。

世の中には、まだまだたくさんの人びとが新鮮な血液を求めています。

あなたも献血に協力して「幸せの輪」を広げてみませんか。



綴子保育園
みやのようこちゃん(5歳)



みんな

供の意見としては小五の宮川君と高三の沢田さんのが載っていたが、その概要は、

「小学校低学年当時は無意味な買い物や、貰った小遣いを一ぺんに使ってしまったりしたが、小学校の高学年頃からは、計画的に小遣いを使うことを、修学旅行などのために貯わえていくようになったことや、高校生頃は、臨時収入や報酬がない限り何時も財布がからっぽである。しかし自分と同じ世代の者は大同小異自分と同じようなものと思うようになった。そして買うものも大体、ショッピングや食べ物や文房具といった同じような使い方である」と

といっているが、子供方は大体小学校五、六年頃から反省的、自覚的になってきているし、高

校クラスになると、小遣銭の不足を不満と思うよりもむしろ、他と比較してみんな同じようなものと考えているようになり、沢田さんなどは

「目的をもたない小遣いにしろ、ある程度おさえて使っていくべきである」と

と意見を述べている。本当に健全な考え方だと思う。

子供に小遣いを何歳頃から与えたらよいかについては計画性のある子供でしたら、小二の頃からでもよいが普通小四の頃からはよいといわれておるし、与える額については、その年齢、性別、境遇、性格などによって一律に考えることはできないと思う。

要するに無駄使いや買い喰いの習慣をつけないよう十分考慮して与えるべきであると思う。



秋の草花

と、まずキクが

あげられるでしょう。キクは種類が多く、色や形も千差万別。開花期も、春夏秋冬がありま

すが、ふつうキクという場合は、観賞用の秋ギクを指します。

可憐な花をつけるコスモスも、

キク科の一種。メキシコ原産の一年生草木です。

秋の七草の一つ、ハギも大変種類が多いのですが、ふつうに

は、ヤマハギのことです。紅紫色または白色の蝶の形をした花をつけます。

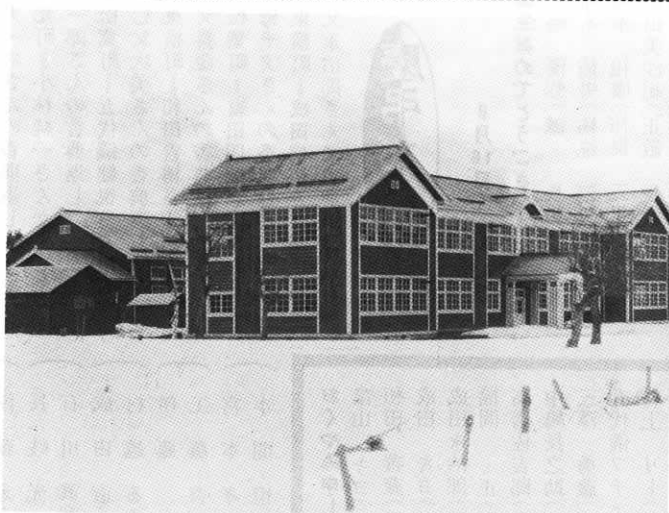
マンジュシャゲ、テンガイバナは有毒植物。関東以西では、その名の示す通り、ちょうど彼岸のころに咲く花です。

室内に、こうした季節の花を飾るとき、それだけを鉢や花瓶にいれたまま楽しむのも、よいのですが、観葉植物の鉢にあしらってみると、趣がでます。

ポトスの鉢に、キキョウやススキ、ナナカマドなどをあしらって、秋を観賞してみて下さい。

昭和24年12月に落成した旧沢口中学校の校舎。現在は、小摩当集落13戸が昭和47年に集団移転しており、校舎の一部が集会に利用されているほかは、解体されている。

(写真提供は中屋敷・近藤義広氏)



たかのすの昔

おしらせ



一 歳美術会運営委員 九島家三氏

九月の健康相談

九月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は二八日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、一九日です。時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、妊娠中の日常生活と栄養について、時間は、午前一〇時から一一時まで。

※場所は、いずれも中央公民館

保健相談室です。

◆ ◆ ◆
離乳食実習指導は、二九日〓五八年二月生まれとなっています。

受付時間は、午前九時半から一〇時まで。

◆ ◆ ◆
乳児健康診査は、二九日〓五八年五月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時半まで。おいでの時は、母子手帳と問診票を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

予防接種

生後二四カ月から四八カ月(五四年九月二九日から五六年九月二九日)までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種は、鷹巣地区以外の方は二九日、鷹巣地区の方は三〇日に行います。

受付時間は、午後一時から二時半まで。場所は中央公民館ホールで行ないます。おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。

結核検診

結核検診が各地域で実施されます。日程は、次のとおりです。

忘れずに受診してください。

16日〓昭和(会館) 大畑(会館) 二本杉(会館) 岩谷(会館) 19日〓摩当(栄生活改善センター) 高野尻(会館) 掛泥(会館) 20日〓向黒沢(山内清種宅前) 李岱(加賀昇宅前) 大沢、岩坂(田村米三郎宅前) 田沢(会館) 21日〓元町(太平町会館) 伊勢町(会館) あけぼの町(会館) 22日〓大町、幸町、舟見町、新舟見町 26日〓材木町、松葉町 27日〓住吉町、花園町、旭町 28日〓米代町、東横町、宮前町(場所はいずれも中央公民館)

ヤングミュージック
フェスティバル、作品募集

NHKでは、県内のアマチュアの自作、自演によるフォーク、ロック、ジャズなどのポピュラー音楽を対象としたコンテストの作品を募集しています。

▽応募作品〓①ポピュラー音楽で自作、自演の曲とし、著作権を作者自身が有しているもの。②レコード、楽譜など未発表の作品であること ③応募は一人(または一グループ)一曲に限る。

▽応募資格〓作詞、作曲、歌、演奏などを職業とする方は除く。▽応募方法〓テープに録音し、所定の応募用紙(NHKにありま)を添えてお申し込みください。しめきりは十月八日。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

▽芳志に深く感謝いたします
▽松葉町〓成田徳行さんから亡父徳治郎さんの香典返し
▽あけぼの町〓鈴木千代三さんから亡父為吉さんの香典返し
▽米代町〓成田ヌイさんから亡夫一次さんの香典返し
▽元町〓小林純一さんから亡父一郎さんの香典返し
▽松葉町〓五代儀健悦さんから亡父次美さんの香典返し
▽東横町〓和田善博さんから亡父善蔵さんの香典返し
▽松葉町〓富田四朗さんから亡母チタさんの香典返し
▽東横町〓成田信裕さんから亡父永治郎さんの香典返し

慶弔だより

8月16日〓8月31日

誕生おめでとうございます

中嶋 優弥(誠) 長男〓小ヶ田 鈴木 祐央(祐悦) 二男〓下町 鈴木 祐康(祐悦) 三男〓下町 島山美沙紀(正敏) 長女〓藤 株 岩本 浩治(俊悦) 二男〓住吉町

石川 なぎさ(清明) 長女〓南鷹巣 小島 陽子(博行) 二女〓前野 柏木 一成(良二) 長男〓前野 大石竜太郎(幸一) 長男〓あけぼの 北林 隆裕(隆) 長男〓前野 佐藤亜紗美(章雄) 長女〓葛黒 石川 拓磨(直広) 長男〓松葉町 桜庭 孝介(孝志) 二男〓舟見町 松浦百合子(勇治) 長女〓掛泥 櫻田奈緒美(金美) 長女〓相善町 佐藤 仁美(孝也) 長女〓松葉町 鎌田麻衣子(満) 長女〓高野尻 近藤 幸広(文廣) 二男〓中屋敷 鈴木 穂央(一善) 長女〓上舟木 二人の前途を祝福いたします

伊藤 良一 宮前町 佐藤 えみ子 阿仁町 長崎 光栄 七日市 石川 眞利子 森吉町 成田 直人 元町 村越 るみ子 秋田市 伊藤 啓勝 南鷹巣 工藤 孝子 二ツ井町 宮本 孝夫 高野尻 本間 恒子 脇神

おくやみ申しあげます

島山 キヨ(83歳) 糠沢 和田 善蔵(71歳) 東横町 成田 キヨ(76歳) 今泉 成田 永治郎(70歳) 東横町 福岡 正(70歳) 大町 高橋佐吉郎(63歳) 元町 中嶋長之助(81歳) 小ヶ田 三澤 勇蔵(82歳) 大堤 五代儀フチエ(67歳) 元町 村上 リト(85歳) 掛泥